



## 大キレット変更 蝶ヶ岳（2）

2017年9月14日（木）～15日（金）

Report by 堀

9月15日（金）晴

朝食は弁当にしてもらった。横尾山荘の朝食弁当はいつもパンだ。4:30起床、談話室で弁当を食べながら最新の天気予報を確認すると、今日は晴で問題ないが、16日は昨日の予報より悪化してしまい、曇りのち雨、17日は台風接近で荒れ模様だ。大キレット挑戦は断念していくつかの代替案を検討。

- ① 槍ヶ岳に登って槍ヶ岳山荘で一泊、翌日降りてくる
  - ② 蝶ヶ岳に登り、徳沢に下山し、明神の嘉門次小屋に泊まってイワナの燻製で一杯やる
  - ③ 蝶ヶ岳に登り、三股に下山。タクシーで大糸線沿線に出て、一風呂浴びて15日中に帰宅する
- 結局③案に決定！



蝶ヶ岳登山に変更したのであまり急ぐ必要もなくなり、出発写真を撮って6:00出発。



登山道はほぼ直登で、シラビソやダケカンバの樹林の中を登っていく。この辺りは槍・穂高連峰が風除けになるせいか木々は真っ直ぐ上に伸びている。鳳凰山の地蔵岳で見たような風雪に耐えてきたような姿は見られない。



下草の赤い実を付  
けているのはタケ  
シマラン。



横尾から 35 分ほどの登りで「槍見台」  
という見晴台に到着。



その名の通り、正面に槍ヶ  
岳が見える。  
今回初めての槍ヶ岳との対  
面だ。



槍見台から更に樹林帯を登  
る。下草にはゴゼンタチバ  
ナの赤い実が見られる。



ザックには、使うことのなかったヘルメットが揺れている。



9:30 標高が上がり、森林限界も近くなってきた。槍から大キレット、北穂高～奥穂の稜線が一望できる。



南には乗鞍岳も見える。



9:50 常念岳から蝶ヶ岳に連なる稜線に出た。  
北穂高～涸沢岳～奥穂～前穂の稜線を背景にしてパチリ！



右から北穂高、涸沢岳、奥穂高岳

ズームアップするとザイティングラートの登山道や穂高岳山荘も確認できる。

山に囲まれた「すり鉢」の底が涸沢。

蝶ヶ岳は穂高の最高の見晴台だ。



コケモモが早くも紅葉している。



蝶ヶ岳への稜線から振り返れば、常念岳がボリュームのある山容を見せている。北はクッキリ晴れているが薄雲が天候悪化の前兆のように広がっている。



稜線といっても穂高とは違い、伸びやかでダラダラとした緩い登りが続いている。



右手（西）にはいつも槍～穂高が見えている。蝶ヶ岳は険しい山ではなく“山上の楽園”のような雰囲気の山だ。

10:25 蝶ヶ岳 (2677m) 山

頂

クマさん会旗登場！



山頂から蝶ヶ岳ヒュッテはすぐそばだ。ここで昼食の予定だが、昼食は11時からの営業とのことで、待っている間にタクシーを予約。

(15:30に三股駐車場)

11時になってラーメンを注文。

(大した味ではなかった。  
涸沢ヒュッテのラーメンが  
食べたい)

11:25 三股 (標識は三俣)

に向かって下山開始。

“三俣下山口”という表記は珍しいのではないか？登山口があるから下山口もありとは思うが…



こちらは北東側の斜面だから、山頂近くは霜枯れた草が目に付く。



色の乏しい中にナナカマドが色づいている。



一時間以上下ったあたりにキオンが咲いていた。あとはトリカブトやゴゼンタチバナを時折見かけるくらいのものだ。



登山道は整備されており、階段状の梯子が随所にあるので助かる。皇太子殿下でも登ったのではないか？調べてみると1992年9月17日～18日に常念岳から蝶ヶ岳ルートを歩かれているようだ。どこに下山したかは不明だが、横尾か三股、一泊二日ならおそらく三股であろう。



1時間半ほど下ったところで、「蝶沢」という標識。地図には蝶沢という沢は載っているが、標識の地点が何処かは不明。しかし、標高2140m、三股まで4Kとあるのでまだまだ先は長いようだ。



標高 2000mあたりでオオカメノキが真っ赤に紅葉していた。



「まめうち平」（標高約  
1900m）三股まで 2.5K  
13:30 を過ぎたところだから  
15:30 には充分間に合う  
だろう。



童話に出てくるようなキノ  
コだが、  
「ベニテングダケ」 猛毒で  
す。



「ゴジラみたいな木」とい  
う看板のある枯れ株。  
赤い目が入っていて、口の  
部分には歯や牙に見立てた  
石が詰めてある。  
世の中暇な人がいるもんだ  
ね。



15:00 三股に下山。タクシーの来る駐車場はもう少し先だ。

蝶ヶ岳は難しい山ではないが、横尾から登り 1,170m、蝶ヶ岳から下り 1400m ほどで、それなりに疲れました。



駐車場着 15:15

ほどなくして迎えのタクシーが到着。

豊科に近い「ホリデーユ～四季の里」で入浴。ビールを飲むほどの時間はなく、迎えのタクシーで大糸線豊科駅へ。

豊科発 17:51 で松本着

18:11

松本 18:34 発のスーパーあづさ 32 号で車中乾杯！

八王子着 20:35

22 時過ぎには無事に帰宅した。

8月の予定を延期しての大キレット再チャレンジではあったが、今回も台風に跳ね返されてしまった。

今年はもう機会がないが、来年以降その機会があるだろうか？